

広報分科会ごみ減量啓発に関する広報「いこまち」掲載に係る打ち合わせ

1. 開催日時 平成 31 年 1 月 17 日(木)午前 9 時 30 分～午前 10 時 45 分
2. 場 所 市役所 2 階 201 会議室
3. 出席者 (敬称略)
藤堂 宏子
木戸補佐、西井係長、久保 (環境保全課)
村田、川口 (広報広聴課)

広報広聴課 掲載内容の項目を確認させてもらったが、ごみの現状のみ掲載するより、ごみの現状に対し、どうしたらよいのかという記事 (例えば、食品ロスやごみの分別) も併せて掲載し 1 ページから 2 ページの見開きにして掲載した方が良いのでは。

広報分科会 特集として 1 回にまとめて掲載すると、その広報を見逃した市民にはまったく伝わらない。少しずつ掲載することで周知を図っていきたい。

広報広聴課 現状や課題及び解決策、また写真を掲載すると最低でも 1 ページが必要。少し回数を減らしても分かりやすい記事にした方がいいのでは。多くのスペースを必要とする記事については、年間スケジュールとして把握する必要がある。(平成 31 年度分は 3 月末くらい)
1 ページの記事であれば、発行の 1 ヶ月前には原稿内容を固める必要があり、2 ページ以上であれば、さらに準備期間が必要になる。(2 ヶ月以上前)
また、以前に掲載した内容については避けたい。

広報分科会 生駒市ごみ減量市民会議の中では、隔月に掲載すると報告している。広報広聴課の意見も踏まえ、会議で協議する。
まずは、5 月合併号 (5/15 発行) のいこまちに 1 ページの掲載を予定。
(そのためには 3 月末までに原稿の作成が必要)
その後の掲載内容、スケジュールは協議する。